

解散・総選挙 安倍政権を倒す歴史的チャンス 中国ブロック 15%以上50万票で 初の2議席を

疑惑隠しの冒頭解散が濃厚となった中で、中国ブロックの各地の党と後援会は、総選挙勝利へ総決起を始めています。

大平喜信衆議院議員は、9月19日早朝、広島市内の党員・後援会員とともに、早朝宣伝にたち、「疑惑隠しの冒頭解散は憲法違反。総選挙では安倍政権を退場に追い込むチャンスとして、野党共闘の勝利と日本共産党の躍進を。中国ブロックから初の2議席をぜひ」と訴えました。(写真)



中国ブロックいっせい宣伝 垣内候補は島根県を横断して訴え 岡山市中区は二日間で400回の宣伝



9月15日、総選挙勝利をめざす9月の「中国ブロックいっせい宣伝」が各地で行われました。

衆議院比例予定候補の垣内京美氏は、島根県の浜田市をスタートし、江津、大田、出雲、松江、安来と県内を駆け回って訴えました。(写真はむこせ慎一島根2区予定候補と訴える垣内候補)

聴衆の方からは「北朝鮮問題、家族の喧嘩じゃあるまいし、国と国の間は話し合いで解決すべきだ」との声が寄せられ

ていました。

22日から始まる岡山市議補選をたたかう岡山市中区の党と後援会は、15・16日で400回を超える宣伝を行い、地域の雰囲気を一気に変えています。

.....

10月7日に予定していた「基地シンポ」は、総選挙公示の直前になる可能性が大きいため、延期します。来年の適切な時期に開催する予定です。